こぶしの花だより

第３回 FM たんとリレーマラソンに参加しました！

令和元年１１月１７日（日）、大牟田市諏訪公園に於いて開催された「**第３回 FM たんと　リレーマラソン**」に、大牟田保養院・はなぞの合同チームで参加しました。１周１.４キロのコースを３０周、総走行距離　４２.１９５キロのタスキリレーです。

参加者や職場の皆さんのガッツ溢れる走り、仕事もバリバリで運動神経抜群の上司、普段見る事のできない姿を目の当たりにしました。

今年入職した私。初めてのリレーマラソンで走れるか不安な気持ちでスタート。
先輩方の後押しもあり、なんとか私もノルマを達成！！
はなぞの・保養院合同チームは、先輩方のおかげで
３時間３２分１５秒でゴール。
１人では走れない距離でもみんなで力を合わせることで完走することができ、達成感に溢れた１日となりました。

(事務部　　前田　美綺)

祝　敬老会

IN　6 病棟（けやき病棟　認知症治療病棟）

9 月 18 日秋晴の爽やかな季節の中、今年も敬老会が開催されました。

毎年 9 月に行うけやき病棟の敬老会は、患者さんのご長寿をご家族と一緒にお祝いする病棟内では一番大きなイベントです。今年も平日にもかかわらず 31 名のご家族にご参加頂きました。

今年のご長寿の祝賀表彰は 7 名の方でした。
村田院長からの表彰状を授与されて、
敬老会では皆さん笑顔でした。

村田院長の祝辞と作業療法士のストレッチや嚥下体操の後、栄養科から提供されたおやつを召し上がられました。
毎年、皆さんから美味しいとご好評を頂く、
スウィーツの盛り合わせ “おやつブュッフェ” です。

ご家族も参加されて、親と子のつながりの温かさ、敬老の喜びを共に感じる和やかな会となりました。患者さんの笑顔に職員もまた、一緒に幸せな時間を過ごすことができました。

けやき病棟ご入院の皆さん、お健やかにお過ごしください ❤

（けやき病棟　ｽﾀｯﾌ一同）

祝　１００ 才

～100 才表彰のカオルさん～

7 月 25 日　ふれあいカフェ＋栄養ワンダー

今年もふれあいカフェ＋栄養ワンダーとの合同開催を行いました！

「栄養ワンダー」とは、日本栄養士会が主催する「栄養の日（8 月 4 日）・栄養週間（8 月 1～7 日）」の企画の一つ　です。その期間を中心に、全国の管理栄養士・栄養士が各地で"栄養に関する啓発活動"のイベントを行います。（当院で行うのは、今回で 2 回目です）

「ふれあいカフェ＋栄養ワンダー」は、毎回近隣住民の皆様に多数ご参加頂き、地域に馴染んで来た当院の＜栄養にまつわるイベント＞と感じています。私の栄養に関わる話プラスαは、皆様に好評頂いていると勝手に信じています　(^o^)

今回のイベントは、「人は食べているときは、ほぼ笑顔ではないかと感じています。」

「口から取り込む食品の大切さや、取り込む時間や量が健康に及ぼす影響など、食に関わる情報過多の時代にどれが正しいのか?という判断が難しい中、一人一人違う体なので、他人には良かったことでも、万人に当てはまることではありませんよ。」…etc　お話させて頂きました。

また、今年は冊子を使ったエネルギークイズで、皆さんとワイワイ楽しみながら、知っているようで意外と知らない日常生活の問題を勉強しました。例えば、「炭水化物やたんぱく質を 1g 摂取すると 4 Kcal のエネルギーが発生する」、「脂質 1g では同じく 9Kcal になる」とか。その他、「最近食品のパッケージにしっかりと表示されている栄養成分を理解して、賢く食品選びをしましょう…」などなど。

食を取り巻く沢山の情報の中から、「自分に合う食事摂取や、生活サイクル・睡眠・運動を取り入れて下さい」ということを、お話しさせて頂きました。(今回お土産で提供しました)キウイフルーツ・野菜ジュース・ヨーグルト等の効能と、身体に関与する食べ方等々内容を詳しく知りたい方は、是非とも「ふれあいカフェ（栄養の話の会）」へご参加をお待ちしております。令和 2 年もお土産付き?で、7 月か 8 月に開催予定です！

ふれあいカフェ当日はご参加の皆さんとふれあい、あっという間に過ぎた楽しい時間でした。また今回の写真掲載については皆さんに快くご承諾を下さいましたこと、紙上にてお礼を申し上げます。

（栄養科　　古城　春美）

当院までのアクセス

＊JR、西鉄「大牟田駅」より徒歩で約 15 分。車で約 5 分。

＊西鉄バスで大牟田市立病院下車し、徒歩で約 5 分。

信和会関連施設

大牟田保養院（精神科・心療内科・老年精神科・内科）

　認知症治療病棟　けやき

　精神科訪問看護

　精神科デイケア・デイナイトケア施設　クローバー

介護老人保健施設　はなぞの

居宅介護支援事業所　はなぞの

訪問介護事業所　はなぞの

訪問看護ステーション　はなぞの

通所リハビリテーション　はなぞの

訪問リハビリテーション　はなぞの

小規模多機能型居宅介護　花ごよみ

介護予防拠点地域交流施設　いこい

外来担当医

令和　2年　1月現在

	精神科	内科
月	村田・犬塚	
火	蓮澤・三重野・生嶋	久保田
水	蓮澤・村田	久保田
木	蓮澤・村田	
金	三重野・犬塚	久保田
土	横山・米倉	久保田

外来受付（月～金）　午前 8：30～11：30

外来受付（土）　午前 9：00～10：30

※初めて受診される方は、事前に当院外来までお電話下さい。

大牟田保養院理念

「私たちは、医療の質の向上と信頼される病院づくりを目指しています」

―７つの基本方針―

1．誠実、共感、信頼を基本に、心の通うあたたかい病院を目指します。
2．地域住民の「こころの健康」を守ることにより、心豊かに安心して暮らすことのできる社会づくりに貢献します。
3．高い技術力と高品質の医療を提供します。
4．わかりやすい説明と同意のもと、安全で効率的な医療を提供します。
5．関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます。
6．職員の教育・研修を積極的に行い、資質の向上に努めます。
7．職員が十分に能力を発揮でき、充実した人生が送れる職場環境づくりに努めます。

―７つの行動指針―

1．患者さんの喜びを自分の喜びとします。
2．患者さんの問題を自分のものとして受け止め、真摯に対応します。
3．地域の方に支えられてこそ、病院が存続すると考えます。
4．患者さんのプライバシーとセキュリティを守ります。
5．清潔さを保ち、安全で事故のない環境を築きます。
6．新しいことへチャレンジし、仕事を通して自分を高めます。
7．絶えず学び、成長し続けます。

編集後記

「平成」が終わり、元号が「令和」となった 2019 年。また、2019 年の世相を表す漢字一文字も「令」でした。そして、2020 年。いよいよ東京オリンピック開催の年となりました。令和 2 年、正に日本全体が <ワンチーム> でやって行かなければならない年です。当院職員の申し合わせの中にも、「皆仲良く、一致協力」という言葉があります。私もそれらをモットーに、これからの新たな 1 年を頑張って行きたいと考えます。また、2 年目の「令和」が良い年となるよう、切に願っています。（広報委員：城戸康夫）